

(添付資料 地歴部の活動)

地歴部の活動

○令和3年6月3日(木)

地歴部(仮称)打ち合わせ

参加者[垣内彩花、中井美里、中村心夏、平野汐華、綿貫夏月]

津田教諭、黒川、高嶋

16時30分から打ち合わせを行った。

打ち合わせ内容は、

課題などはそのうち決めるという自由参加の緩いグループとする。

当面は、地域のアドバイザー高嶋、黒川がテーマを策定し地域を案内する。

○令和3年6月20日(日)

伽藍山、釈迦の洞、見舞崎地層、松小学校跡、松海岸

参加者[中井、中村、平野、綿貫]

随行者[高嶋、黒川]



○令和3年10月16日(土)

大江集落散策

参加者[中村、平野]

随行者[高嶋、黒川]

佐田岬みつけ隊4名と合同で活動。

・大江地区を一望できる場所から、扇状地や海岸段丘の地形を確認した。

- ・海岸では、褐色層状の結晶片岩なども観察した。
- ・今年で丁度 100 年目となる簡易水道設備跡を見学し、大江集落は井戸が少ない反面、湧水を利用していたことなどがわかった。
- ・中世石造物、客神社、「アカミチ」と呼ばれる古道散策の後、佐田岬みつけ隊長岡さんの庭では、アサギマダラの群に感激した。



○令和 3 年 11 月 20 日(土)

参加者[中村、中井、綿貫]

随行者[黒川、高嶋]

(午前中)田部の古田橋、客神社などを見学の後、大江客神社鳥居の銘文の拓本をとった。[中村]

・未咲輝学で習得した拓本技術を発揮。組頭銘が「井上传兵衛重暁」とわかった。この鳥居は文化 14(1817)年～文政元(1818)年の間に倒壊し、1年も経過しない間に「重明」が、新鳥居を建立したこととなる。

(午後)佐田岬みつけ隊活動:隊員らと合同で塩成地区を散策

・慶長年間に掘削しようとした堀切跡を感じながら、工事に関わった犠牲者を供養した「くえさま」を見学した。

・大川に掛かる「要橋」は兩岸から石を斜めに差し込んだ「はね橋」という構造で、現存しているのは珍しいことを知った。

・最後に、ライオン岩と呼ばれる場所で記念撮影。



○令和3年 12 月5日(日)

参加者[中井、中村、平野]

随行者[黒川]

(午前中)笠置峠古墳見学

・笠置峠古墳:宇和盆地と八幡浜とを結ぶ峠の途中、宇和盆地や佐田岬半島を一望できる高い場所に作られた小規模な古墳。古墳時代前期(4世紀前半)に作られた前方後円墳で、宇和盆地一帯をおさめた首長の墓と考えられている。笠木峠古墳は、ヤマト王権や九州とのつながりが指摘されているが、佐田岬半島もその重要な役割を担っていたと考えられている(愛媛県史)。

(午後)愛媛県立歴史博物館、卯之町町並み散策

・愛媛県立歴史博物館:特別展最終日「大名の船」に合わせて見学し、参勤交代は、想像以上の規模だったことに驚いた。展示に合わせたクイズなどもあり参考となった。また、常設展示では、丁度日本史の授業に出てくる所などもあり、各展示の説明文もわかりやすかった。特に、藤原純友の人形が説明するコーナーは、興味深かった。

・卯之町町並み散策:開明学校では、明治時代のモダンな校舎ばかりでなく、当時の授業の様子なども実感できた。また、民具館では、展示品一つ一つが興味深いものであり、特に、文化祭で披露した五ツ鹿展示の前では、会話に花が咲いた。

○令和3年 12 月 20 日(月)

参加者[中井、綿貫]

随行者[黒川]

(午前中)野坂の石垣、野坂権現

・野坂の石垣:小雪舞う中、在地の緑色片岩を積み上げた大規模な防護壁を見学した。江戸時代には作られていたこと、当地の海風が強いことなどを実感できた。

・野坂神社:たこの伝説、宇和島藩主伊達村侯寄進の扁額、さらには周辺に野坂貝塚があったことなど、かつて海運の重要な拠点だったこと実感できた。

(午後)保内町もつきんロード、名取り集落散策

・もつきんロード:緑色片岩や花崗岩のオブジェを見て、結晶片岩の褶曲など模様の違いや花崗岩の『石目』の見かたや「矢穴」などを実感できた。

・名取集落散策:優白のものから緑色と白の相互層など様々な石灰質片岩(大理石)の石垣を見てまわった。個性的で見事な石積みによって作られた共同井戸にまつられた水神様など、いかに水が貴重だったか実感できた。また、石垣の間には真っ白な石灰岩の小石に可愛らしい絵が描かれており微笑ましさを増していた。



以上

4 令和3年度教育課程表

令和3年度教育課程表																
令和3年度入学(普通科)				愛媛県立三崎高等学校(全日制・本校)												
区分	類型			I 型				II 型								
	教科	科目	標準単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年		3年		計			
									文	理	文	理	文	理		
国語	国語総合	4	4				4	4					4		14	
	国語表現	3		○2		□2	0・4									
	現代文B	4		2		3	5		2		3		5			
	古典B	4							2		3		5			
地理歴史	世界史A	2	2				2	2					2		7・10	
	日本史A	2														
	日本史B	4		3			3		3		5	2	0・8	0・5		
	地理B	4							3		5	2	0・8	0・5		
公民	現代社会	2									2		2		2・5	
	倫理	2		2			2				2		2			
数学	政治・経済	2				3	3						3		15・17	
	数学Ⅰ	3	3				3	3					3			
	数学Ⅱ	4		2		2	4		4				4			
	数学Ⅲ	5										6		6		
	数学A	2	2				2	2					2			
	数学B	2							2				2			
理科	物理基礎	2									4	4	4	4	6・9・16	
	物理	4												0・2		
	化学基礎	2	2			2		2		2			3	2		
	化学	4						2	2					5		
	生物基礎	2		2			2	2					2	0・2		
	生物	4												0・5		
	地学基礎	2	2				2	2						2		
生物探究	2				2	2				◎3			0・3			
保健体育	体育	7~8	3	3	3	9	11	3	2		2		7		9	
	保健	2	1	1		2		1	1				2			
芸術	音楽Ⅰ	2				0・2								0・2	2・3・6	
	音楽Ⅱ	2	2	△2		0・2		2	▲1				0・1			
	音楽Ⅲ	2				※3	0・3				◎3		0・3			
	美術Ⅰ	2				0・2							0・2			
	美術Ⅱ	2		△2		0・2			▲1				0・1			
	美術Ⅲ	2				※3	0・3				◎3		0・3			
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3			3		3					3		17	
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		3		5			4				4			
	コミュニケーション英語Ⅲ	4									4		4			
	英語表現Ⅰ	2	2			2		2					2			
	英語表現Ⅱ	4							2		2		4			
	英語会話	2				▼2	0・2									
	英語総合	2														
家庭	家庭総合	4	2	2		4	4	2	2				4	4		
情報	社会と情報	2	2			2	2	2					2	2		
共通教科・科目計				30	20・22・24	15・17 18・19 20・22	65・67 69・70 71・72 74・76	65・67 69・70 71・72 74・76	30	29・30	30	28	28・30	87・88	88・90	87・88 90
商業	ビジネス基礎	2~4		3		3									10・12 13・15	
	マーケティング	2~4				●2	0・2									
	簿記	2~6				4	4									
	情報処理	2~6		3		3										
家庭	電子商取引	2~4				※3	0・3								0・2・ 4・6・8	
	子どもの発達と保育	2~6				▼2	0・2									
	ファッション造形基礎	2~6		○2			0・2									
	フードデザイン	2~6				●2	0・2									
総合	服飾手芸	1~2				□2	0・2		▲1				0・1			
	総合基礎	2				2	2									
総合	総合コミュニケーション	2		△2		0・2	0・2				2	2	2	0・2	0・2	
	末咲輝学	3	1	1	1	3	3	1	1		1		3		3	
専門教科・科目計				1	7・9・11	9・11 12・13 14・16	17・19 21・22 23・24 26・28	17・19 21・22 23・24 26・28	1	1・2	1	3	1・3	5・6	3・5	3・5・6
小計				31	31	31	93	93	31	31	31	31	31	93	93	
総合的な探究の時間				3~6	1	1	1	3	3	1	1	1	1	3	3	
特別活動	ホームルーム活動			1	1	1	3	3	1	1	1	1	3	3		
合計				33	33	33	99	99	33	33	33	33	33	99	99	
備考				就職・専門学校等希望者向き ○印の中から1科目選択。 ※印の中から1科目選択。 ●印の中から1科目選択。 ▲印の中から1科目選択。 ▼印の中から1科目選択。 □印の中から1科目選択。(2年次「国語表現」 選択者は「国語表現」、2年次「ファッション造形基礎」 選択者は「服飾手芸」を選択)				大学等進学希望者向き ◎印の内から1科目選択。 ▲印の内から1科目選択。 ■印は物理基礎を4月~9月までまとめて履修し、10月~3月まで物理を履修する。 ▽印は生物基礎を4月~9月までまとめて履修し、10月~3月まで生物を履修する。								

令和3年度教育課程表

令和2年度入学（普通科）

愛媛県立三崎高等学校（全日制・本校）

区 分			I 型					II 型						
教科	科目	標準 単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年		3年		計		
								文	理	文	理	文	理	
国語	国語総合	4	4			4	4					4	14	
	国語表現	3		○2	□2	0・4								
	現代文B	4		2	3	5		2		3		5		
	古典B	4						2		3		5		
地理 歴史	世界史A	2	2			2	2					2	7・10	
	日本史A	2												
	日本史B	4		3		3					0・8	0・5		
	地理B	4						3		5		0・8		0・5
公民	現代社会	2								2		2	2・5	
	倫理	2		2		2			2		2			
	政治・経済	2			3	3					3			
数 学	数学Ⅰ	3	3			3	3					3	15・17	
	数学Ⅱ	4		2	2	4		4				4		
	数学Ⅲ	5								6		6		
	数学A	2	2			2	2					2		
	数学B	2						2				2		
	数学研究	4								4	4	4		4
理 科	物理基礎	2											0・2	6・9・16
	物理	4											0・5	
	化学基礎	2	2			2	2					2		
	化学	4					2	2		3		5		
	生物基礎	2		2		2					2	0・2		
	生物	4										0・5		
	地学基礎	2	2			2	2					2		
	生物探究	2			2	2				◎3		0・3		
保健 体育	体育	7～8	3	3	3	9	3	2		2		7	9	
	保健	2	1	1		2	1	1				2		
芸 術	音楽Ⅰ	2				0・2							0・2	2・3・6
	音楽Ⅱ	2	2	△2		0・2	2	▲1				0・1		
	音楽Ⅲ	2			※3	0・3				◎3		0・3		
	美術Ⅰ	2				0・2						0・2		
	美術Ⅱ	2		△2		0・2		▲1				0・1		
外 国 語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3			3	3					3	17	
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		3	2	5		4				4		
	コミュニケーション英語Ⅲ	4								4		4		
	英語表現Ⅰ	2	2			2	2					2		
	英語表現Ⅱ	4						2		2		4		
	英語会話	2			▼2	0・2								
	英語検定	2												
家庭 情報	家庭総合	4	2	2		4	2	2				4	4	
社会と情報	2	2				2	2					2	2	
共通教科・科目計			30	20・22・24	15・17 18・19 20・22	65・67 69・70 71・72 74・76	65・67 69・70 71・72 74・76	30	29・30	30	28	28・30	87・88 88・90	87・88 90
商 業	ビジネス基礎	2～4		3		3								10・12 13・15
	マーケティング	2～4			●2	0・2								
	簿記	2～6			4	4								
	情報処理	2～6		3		3								
家 庭	子どもの発達と保育	2～6			▼2	0・2								0・1
	ファッション造形基礎	2～6		○2		0・2								
	フード・テック・デザイン	2～6			●2	0・2								
	服飾手芸	1～2			□2	0・2		▲1				0・1		
総 合	総合基礎	2			2	2	2							0・2
	総合コミュニケーション	2		△2		0・2	0・2			2	2	2	0・2	
	未咲輝学	3	1	1	1	3	3	1	1	1		3	3	
専門教科・科目計			1	7・9・11	9・11 12・13 14・16	17・19 21・22 23・24 26・28	17・19 21・22 23・24 26・28	1	1・2	1	3	1・3	5・6 3・5	3・5・6
小計			31	31	31	93	93	31	31	31	31	93	93	
総合的な探究の時間			3～6	1	1	1	3	3	1	1	1	1	3	3
特別活動			ホーラム活動				1	1	1	1	1	1	3	3
合計			33	33	33	99	99	33	33	33	33	99	99	
備 考			就職・専門学校等希望者向き ○印の中から1科目選択。 ※印の中から1科目選択。 ●印の中から1科目選択。 ▲印の中から1科目選択。 ▼印の中から1科目選択。 □印の中から1科目選択。（2年次「国語表現」選択者は「国語表現」、2年次「ファッション造形基礎」選択者は「服飾手芸」を選択）					大学等進学希望者向き ◎印の内から1科目選択。 ▲印の内から1科目選択。 ■印は物理基礎を4月～9月までまとめて履修し、10月～3月まで物理を履修する。 ▽印は生物基礎を4月～9月までまとめて履修し、10月～3月まで生物を履修する。						

令和3年度教育課程表

令和元年度入学（普通科）

愛媛県立三崎高等学校（全日制・本校）

区分	科目	標準 単位数	I 型				II 型						計		
			1年	2年	3年	計	1年	2年		3年		計			
教科	科目	標準 単位数	1年	2年	3年	計	1年	文	理	文	理	文	理	計	
国語	国語総合	4	4			4	4						4	14	
	国語表現	3		○2	□2	0・4									
	現代文B	4		2	3	5		2		3			5		
	古典B	4						2		3			5		
地理 歴史	世界史A	2	2			2	2						2	7・10	
	日本史A	2													
	日本史B	4		3		3		3		5	2	0・8	0・5		
	地理B	4										0・8	0・5		
公民	現代社会	2								2			2	2・5	
	倫理	2		2		2			2			2			
	政治・経済	2			3	3		3				3			
数学	数学Ⅰ	3	3			3	3						3	15・17	
	数学Ⅱ	4		2	2	4		4	2	2		6	6		4
	数学Ⅲ	5									6				6
	数学A	2	2			2	2								2
	数学B	2						2							2
	数学研究	2								2	2		2		2
理科	物理基礎	2												0・2	6・9・16
	物理	4												0・5	
	化学基礎	2	2			2	2		2				3	2	
	化学	4						2	2					5	
	生物基礎	2		2		2		2				2		0・2	
	生物	4												0・5	
	地学基礎	2	2			2	2							2	
生物探究	2				2	2			◎3			0・3			
保健 体育	体育	7～8	3	3	3	9	3	2		2			7	9	
	保健	2	1	1		2	1	1					2		
芸術	音楽Ⅰ	2				0・2								0・2	2・3・6
	音楽Ⅱ	2	2	△2		0・2	2	▲1				0・1			
	音楽Ⅲ	2				◎3			◎3			0・3			
	美術Ⅰ	2				◎3								0・2	
	美術Ⅱ	2		△2		0・2		▲1				0・1			
	美術Ⅲ	2				◎3			◎3			0・3			
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3			3	3						3	17	
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		3	2	5		4					4		
	コミュニケーション英語Ⅲ	4								4			4		
	英語表現Ⅰ	2	2			2	2						2		
	英語表現Ⅱ	4						2		2			4		
	英語会話	2				▼2	0・2								
家庭	家庭総合	4	2	2		4	4	2				4		4	
情報	社会と情報	2	2			2	2					2		2	
共通教科・科目計			30	20・22・24	15・17 18・19 20・22	65・67 69・70 71・72 74・76	65・67 69・70 71・72 74・76	30	29・30	30	28	28・30	87・88	88・90	87・88 90
商業	ビジネス基礎	2～4		3		3									10・12 13・15
	マーケティング	2～4				●2	0・2								
	簿記	2～6				4	4								
	情報処理	2～6		3		3									
家庭	電子商取引	2～4				◎3	0・3								
	子どもの発達と保育	2～6				▼2	0・2								
	ファッション造形基礎	2～6		○2		0・2									
総合	フード・テキスタイル	2～6				●2	0・2								
	服飾手芸	1～2				□2	0・2		▲1			0・1			
総合	総合基礎	2			2	2	2								
	総合コミュニケーション	2		△2		0・2	0・2			2	2		0・2	0・2	
	未咲輝学	3		1	1	2	2		1				2	2	
専門教科・科目計				7・9・11	9・11 12・13 14・16	16・18 20・21 22・23 25・27	16・18 20・21 22・23 25・27		1・2	1	3	1・3	4・5	2・4	2・4・5
小計			30	31	31	92	92	30	31	31		31	92	92	
総合的な探究の時間			3～6	1	1	1	3	3	1	1	1	1	3	3	
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3	3	1	1	1	1	1	3	3	
合 計			32	33	33	98	98	32	33	33		33	98	98	
備 考			就職・専門学校等希望者向き ○印の中から1科目選択。 ※印の中から1科目選択。 ●印の中から1科目選択。 △印の中から1科目選択。 ▼印の中から1科目選択。 □印の中から1科目選択。（2年次「国語表現」選択者は「国語表現」、2年次「ファッション造形基礎」選択者は「服飾手芸」を選択）				大学等進学希望者向き ◎印の内から1科目選択。 ▲印の内から1科目選択。 ■印は物理基礎を4月～9月までまとめて履修し、10月～3月まで物理を履修する。 ▽印は生物基礎を4月～9月までまとめて履修し、10月～3月まで生物を履修する。								

5 令和3年度「総合的な探究の時間」年間指導計画

学年	第1学年	名称	三崎おこし	単位数	1
目標	郷土の産業、社会、自然、文化、歴史等への理解を深めることにより、地域に対する愛着や誇り、地域社会への帰属感を養うとともに、よりよい郷土を作っていこうとする意欲や態度を身に付けさせる。				
評価方法	活動状況の観察、研究発表の内容及び発表・視聴態度、自己評価、相互評価、成果物	担当 教員	学年団教員、関連教科教員		
授業の方法・形態	学年全体での一斉学習、個別・グループ学習、実習体験				
月	単元	学習活動	評価規準	時数	
4	○オリエンテーション	・ガイダンス ・自己理解活動	・意欲的に聞くことができている。 ・自己の適性を的確に把握している。	2	
5	○スタートアッププログラム	・三崎高校の活動について ・伊方町について ・調査・研究の手法を学ぶ	・主体的に活動している。 ・学習した内容を適切にまとめられている。	3	
6	○地域資源活用プログラム ○地域おこし講演会	・伊方町を知る (自然・歴史・文化等) ・地域おこし講演会	・地域社会への愛着・帰属感の形成につながる活動となっている。 ・意欲的に聞くことができている。	4	
7	○地域資源活用プログラム	・ブイアートプロジェクト	・主体的に活動している。 ・適切な作品が制作できている。	3	
8	○先進事例研究	・県内先進事例調査	・主体的に活動している。 ・調べたことを適切にまとめられている。	1	
9	○先進事例研究 ○地域おこし講演会	・県内先進事例調査 ・県外先進事例調査 ・地域おこし講演会	・主体的に活動している。 ・調べたことを適切にまとめられている。 ・意欲的に聞くことができている。	4	
10	○探究活動	・特産品の開発、情報発信・防災、イベント研究等 ・集落等コミュニティ課題解決・実践プログラム	・主体的に活動している。 ・適切な手段・方法によって研究している。 ・郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる活動を行うことができている。	4	
11				4	
12				4	
1	○研究成果発表会	・発表の準備	・適切な手段・方法で、発表準備をしている。	2	
2		・研究成果の発表	・適切な手段・方法によって、効果的で伝わりやすい発表ができている。 ・他者の発表を真剣な態度で聞くことができている。	2	
3	○学習のまとめ	・研究の反省と自己評価	・他者の評価を参考にした反省・評価を行っている。	2	

学年	第2学年	名称	三崎おこし	単位数	1
目標	1年次に研究した内容を基に、地域の魅力や課題について考察し、地域おこし活動を計画・実施することで、郷土愛や地域活性化への使命感を育成するとともに、問題解決能力やコミュニケーション能力などの生きる力を身に付けさせる。				
評価方法	活動状況の観察、研究発表の内容及び発表・視聴態度、自己評価、相互評価、成果物	担当 教員	学年団教員、関連教科教員		
授業の方法・形態	一斉学習、個別・グループ学習				
月	単元	学習活動	評価規準	時数	
4	○オリエンテーション	・ガイダンス ・活動計画の立案	・意欲的に聞くことができている。 ・主体的に活動している。	2	
5	○探究活動	・特産品の開発、情報発信・防災、イベント研究等	・主体的に活動している。 ・適切な手段・方法によって調査している。 ・郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる活動を行うことができている。	3	
6	○地域おこし講演会	・地域おこし講演会	・意欲的に聞くことができている。	4	
7	○探究活動	・特産品の開発、情報発信・防災、イベント研究等	・主体的に活動している。 ・適切な手段・方法によって調査している。	3	
8			・郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる活動を行うことができている。	1	
9	○地域おこし講演会	・地域おこし講演会	・意欲的に聞くことができている。	4	
10	○探究活動	・特産品の開発、情報発信・防災、イベント研究等	・主体的に活動している。 ・適切な手段・方法によって調査している。 ・郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる活動を行うことができている。 ・適切な成果物等が制作できている。	4	
11	○探究活動	・集落等コミュニティ課題解決・実践プログラム	・他者と協働して活動することができる。 ・地域社会への愛着・帰属感、地域活性化への使命感の形成につながる研究となっている。	4	
12				4	
1	○研究成果発表会	・発表の準備	・適切な手段・方法で、発表準備をしている。	2	
2		・研究成果の発表	・適切な手段・方法によって、効果的で伝わりやすい発表ができている。 ・他者の発表を真剣な態度で聞くことができている。	2	
3	○学習のまとめ	・研究の反省と自己評価	・他者の評価を参考にした反省・評価を行っている。	2	

学年	第3学年	名称	三崎おこし	単位数	1
目標	1、2年次に研究した内容を基に、地域の魅力や課題について考察し、地域おこし活動を計画・実施することで、郷土愛や地域活性化への使命感を育成するとともに、問題解決能力やコミュニケーション能力などの生きる力を身に付けさせる。				
評価方法	活動状況の観察、研究発表の内容及び発表・視聴態度、自己評価、相互評価、成果物	担当 教員	学年団教員、関連教科教員		
授業の方法・形態	一斉学習、個別・グループ学習				
月	単元	学習活動	評価規準	時数	
4	○オリエンテーション	・ガイダンス ・活動計画の立案	・意欲的に聞くことができています。 ・主体的に活動している。	3	
5	○探究活動	・特産品の開発、情報発信・防災、イベント研究等	・主体的に活動している。 ・適切な手段・方法によって調査している。 ・郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる活動を行うことができています。	3	
6	○地域おこし講演会	・地域おこし講演会	・意欲的に聞くことができています。	4	
7	○探究活動	・特産品の開発、情報発信・防災、イベント研究等	・主体的に活動している。 ・適切な手段・方法によって調査している。 ・郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる活動を行うことができています。	4	
8				1	
9	○地域おこし講演会	・地域おこし講演会	・意欲的に聞くことができています。	4	
10	○探究活動	・特産品の開発、情報発信・防災、イベント研究等	・主体的に活動している。 ・適切な手段・方法によって調査している。 ・郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる活動を行うことができています。	4	
11	○探究活動	・集落等コミュニティ課題解決・実践プログラム	・他者と協働して活動することができています。 ・地域社会への愛着・帰属感、地域活性化への使命感の形成につながる研究となっている。	4	
12				4	
1	○学習のまとめ	・研究の反省と自己評価	・活動を総括した反省・評価を行っている。	3	
2	○研究成果発表会	・発表の準備 ・研究成果の発表	・適切な手段・方法で、発表準備をしている。 ・適切な手段・方法によって、効果的で伝わりやすい発表ができています。 ・他者の発表を真剣な態度で聞くことができています。	1	

6 令和3年度学校設定科目「未咲輝学」年間指導計画

学年	第1学年	名称	未咲輝学 I	単位数	1
目標	<p>地域課題を発見し解決するという活動を通して、判断力やコミュニケーション力などの力を身に付けさせるとともに、地域への愛着を高めさせる。</p> <p>将来地元に戻り、暮らしていくことを考えさせる活動に取り組むことで、持続可能なまちづくりを行うことのできる、地域リーダーとなる生徒を育てる。</p>				
評価方法	活動状況の観察、職場体験における活動、自己評価、相互評価、活動報告書	担当 教員	学年団教員、関連教科教員		
授業の方法・形態	学年全体での一斉学習、個別・グループ学習、実習体験				
月	単元	学習活動	評価規準	時数	
4	○地域おこし とは	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容の確認 学習計画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 意欲的に聞くことができている。 主体的に活動している。 	2	
5	○地域見学	<ul style="list-style-type: none"> SDGs と地方創生 町内巡り 観光拠点施設「はなはな」見学 地域産業学習 	<ul style="list-style-type: none"> 自分事として話を聞くことができている。 地域の特徴について理解を深めることができている。 地域の人と積極的に交流することができている。 適切な手段・方法によって調査している。 	3	
6				4	
7				2	
8	○職場体験 (インターシップ)	<ul style="list-style-type: none"> 事前学習 職場体験 事後学習 	<ul style="list-style-type: none"> マナーや礼儀を習得することができている。 職場体験を通して、様々な年齢や立場の人と適切に交流する力を身に付けることができている。 職場体験を通して、地域の産業について理解を深めることができている。 	1	
9				4	
10	○地域の人との交流	<ul style="list-style-type: none"> インタビュー 交流授業の実践 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に活動している。 地域の人と積極的に交流している。 	4	
11				4	
12	○地域課題の理解	<ul style="list-style-type: none"> 伊方町の特徴調査 地域課題の発見 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な手段・方法によって、調査活動が実施できている。 自分事として、地域課題を設定することができている。 	3	
1				3	
2	○学習のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> 到達度の確認 学習のまとめと反省 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な手段・方法によって、活動報告書を作成できている。 他者の評価を参考にした反省・評価を行っている。 	3	
3				2	

学年	第2学年	名称	未咲輝学Ⅱ	単位数	1
目標	<p>地域課題を発見し解決するという活動を通して、判断力やコミュニケーション力などの力を身に付けさせるとともに、地域への愛着を高めさせる。</p> <p>将来地元に戻り、暮らしていくことを考えさせる活動に取り組むことで、持続可能なまちづくりを行うことのできる、地域リーダーとなる生徒を育てる。</p>				
評価方法	活動状況の観察、成果物、自己評価、相互評価、活動報告書	担当 教員	学年団教員、関連教科教員		
授業の方法・形態	学年全体での一斉学習、個別・グループ学習				
月	単元	学習活動	評価規準	時数	
4	○地域づくりとは	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容の確認 学習計画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 意欲的に聞くことができる。 主体的に活動している。 	2	
5	○地域コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> 地域の生態系とは 地域コミュニティ 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に活動している。 地域コミュニティの在り方について理解している。 	3	
6	○RESAS	<ul style="list-style-type: none"> RESASとは RESAS分析 	<ul style="list-style-type: none"> RESASの使い方を理解している。 RESASを使って適切な地域分析ができています。 	4	
7				3	
8	○RESAS	<ul style="list-style-type: none"> 「地方創生☆政策アイデアコンテスト」プラン作成 	<ul style="list-style-type: none"> 郷土理解を深め、よりよい地域社会の形成につながる研究となる企画書を作成している。 	1	
9				4	
10	○未来ビジョン	<ul style="list-style-type: none"> ビジョンづくり 	<ul style="list-style-type: none"> これまでの活動を踏まえて、前向きなビジョンを作成できている。 	4	
11	○全国高校生マイプロジェクトアワード	<ul style="list-style-type: none"> 「全国高校生マイプロジェクトアワード」プラン作成 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会への愛着・帰属感、地域活性化への使命感の形成につながる研究となっている。 	4	
12	○生きがいづくり	<ul style="list-style-type: none"> チャレンジできる場づくり チャレンジできる内容づくり 	<ul style="list-style-type: none"> これまでの活動を踏まえて、主体的に活動できている。 	2	
1				3	
2	○学習のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> 到達度の確認 学習のまとめと反省 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な手段・方法によって、活動報告書を作成できている。 他者の評価を参考にした反省・評価を行っている。 	3	
3				2	

学年	第3学年	名称	未咲輝学Ⅲ	単位数	1
目標	<p>地域課題を発見し解決するという活動を通して、判断力やコミュニケーション力などの力を身に付けさせるとともに、地域への愛着を高めさせる。</p> <p>将来地元に戻り、暮らしていくことを考えさせる活動に取り組むことで、持続可能なまちづくりを行うことのできる、地域リーダーとなる生徒を育てる。</p>				
評価方法	活動状況の観察、成果物、自己評価、相互評価、活動報告書	担当 教員	学年団教員、関連教科教員		
授業の方法・形態	学年全体での一斉学習、個別・グループ学習				
月	単元	学習活動	評価規準	時数	
4	○求められる地域人材とは	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の確認 ・学習計画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に聞くことができています。 ・主体的に活動している。 	3	
5	○起業家育成	<ul style="list-style-type: none"> ・企業経営 ・電子商取引 ・起業家育成 ・販売実習 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に活動している。 ・企業経営や電子商取引などについて理解している。 ・場面や状況に応じた臨機応変な対応ができています。 	4	
6				4	
7				4	
8	○地域企業理解	<ul style="list-style-type: none"> ・地域企業研究 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域企業や地域の産業について理解している。 	1	
9				4	
10	○地域PRポスター	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスターの制作 ・ポスターセッションの実施 ・振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習を生かして、地域の特性を踏まえたポスターが制作できている。 ・聞き手に伝わりやすい発表ができています。 	4	
11				4	
12	○SDGsと教育	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代教育 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に学習に取り組んでいる。 	4	
1	○学習のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・到達度の確認 ・学習のまとめと反省 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な手段・方法によって、活動報告書を作成できている。 ・他者の評価を参考にした反省・評価を行っている。 	3	